

まちぐるみで考え
まちぐるみで参加し
まちぐるみで行動する

053 ゼロごみ 大作戦

ステージ3

環境戦隊 053ファイブ

次世代のための一歩を “One step for next generation!”

始めてみませんか? 生ごみダイエット!

家庭から排出される燃やせるごみは年間約3万6千トンです。このうち、約4割を占めているのが生ごみです。市の助成制度を利用して、生ごみ減量に取り組んでみませんか?

詳細 減量対策課 ☎ 55-4266

家庭で生ごみを堆肥化するために、コンポスト式と密閉式堆肥化容器と電動生ごみ処理機の3種類を助成します。

～すばやく処理したい方へ～

3 電動生ごみ処理機

その日出した生ごみをその日のうちに処理することができます。乾燥させて量を減らすほか、堆肥化させるなどの機能を持つものもあります。

4月14日(日)は「春のゼロごみの日」

～庭や畑がある方へ～

1 コンポスト式堆肥化容器

自然の力を利用したコンポスト式は、生ごみと一緒に庭の草や落ち葉も一緒に分解できます。ごみの量が減るところもポイントです。

～屋内外問わずに手軽に処理したい方へ～

2 密閉式堆肥化容器

EM菌の働きを利用する密閉式は、定期的にEM菌を購入するだけで虫や臭いを気にせず堆肥化でき、さらに発酵液の再利用ができます。

家庭でチャレンジ

申し込み方法

申込期間 4月15日(月)から(土・日曜日、祝日を除く) いずれも8時45分～17時15分に電話で 減量対策課 (決定した方には、決定通知書で購入方法の詳細をお知らせします)

対象 市内に居住している方

助成上限額 ①②=1個につき3千円 (②は発酵促進剤1袋を購入費用にふくむことができます) ③=1台につき3万円

助成個数 ①②あわせて500個(1世帯2個まで) ③30台(1世帯1台) 申し込み順

ごみを堆肥化し、花だんや菜園などへ活用する団体・グループを募集します。

たとえば・・・

- 1 PTAで生ごみコンポストを設置して、できた堆肥を花だんで利用
- 2 町内会に生ごみコンポストを設置し、地域で生ごみを持ち寄って堆肥を作る
- 3 学校の校庭を利用して、生徒たちで落ち葉を堆肥化する

グループでチャレンジ

申し込み方法

申込期間 4月1日(月)から(土・日曜日、祝日を除く) いずれも8時45分～17時15分に電話で 減量対策課

対象 市内に既存の団体(町内会、PTAなど)

※特定非営利法人や事業所を除く

助成上限額 1団体につき5万円 申し込み順

助成数 3団体 申し込み順



減量対策課 千葉主査
得意料理 グラタン

助成制度を利用して生ごみをかしく減量しよう!
堆肥へのリサイクルは、生ごみの減量の鍵になります。上記の制度を利用して、賢く生ごみを減量しましょう!

目が届かない食材は賞味期限が切れてしまいがち。定期的な整理整頓で、冷蔵庫や冷凍庫の中身を確認しましょう!

冷蔵庫や冷凍庫を整理整頓!

計画的な買い物をする!

生ごみダイエット、千葉主査にポイント聞いてみました

市内一斉大掃除のため、町内会や事業所・学校で、地域や公園の清掃にご協力ください
詳細 清掃事業課 ☎ (55) 4077